

最優秀賞（小学生高学年の部）

## 未来へのアップデート

明治学園小学校 5年 能美 にな

母に連れられて運転免許試験場へ行った。視力検査や写真撮影の後、授業をしている部屋があり驚いた。若い人から年配の人、赤ちゃんを抱いたお母さんまでいる。運転免許更新のたびに全員が受ける交通安全講習だそうだ。私も一緒に受けさせてもらうことにした。

まずは、変更された交通ルールについての説明があった。交通ルールが変更されるなんて思いもしなかったのが驚いた。運転免許証の更新は3年または5年に一度など間隔が空く。

だから、この期間に変更や追加された交通ルールについて、運転者が知識の『アップデート』をしているのだ。電動キックボードなど自動車以外についての説明もあった。みな静かに、時折うなずきながら講習を受けていた。

こんなに運転者が勉強しているのに、交通事故が無くならないのはなぜだろう。その原因は、私達歩行者の方にもあるかもしれない。交通事故をより減らすためには、交通ルールだけではなく、交通マナーを守ることも効果的だ。例えば夜道の運転では、車は早目のライト点灯。この時歩行者が反射材を使用していたらどうだろう。交通事故の確率はさらに下がるはずだ。反射材だけではない。手を挙げての横断や右側通行などの交通ルールや交通マナーは私達小学生にも守れるものだ。さらに交通マナーの中には、歩きスマホをしないことやイヤホンを外すなど、時代に合わせて変化しているものもある。そう、交通事故を減らすためには、歩行者の交通マナーのアップデートも重要なのだ。

交通安全は運転者だけで守るものではなく、運転者と歩行者が協力し合って守られる。交通安全への知識のアップデートが、未来の交通事故減少へとつながる。

今日も私は、交通ルール、交通マナーを守ります。

交通事故ゼロの、理想の未来を目指して。